夕刊 常磐毎日
発行所
平市田町75番地
常磐毎日新聞社
電（代表）2104・2105番

平名物・味じまん
甘太郎
真根井菓子店
平市銀座 電四〇二五

天気予報

「今晩」北西の風やや強く、晴れたり曇ったり
「あす」北西の風、晴時々曇り
「海上」今晩あすとも風波ある

高校の入学願書

こん夜中に締切る

競争率は1.3倍

12時現在6千4百51通

十八日から開始された県立高校の全日制昼間部の入学願書受け付けは二十七日締め切られる。願書の提出は全般的に遅かったが、二十五日ころから活発となって、二十六、七日には各高校とも中学校から持ち込まれた願書の整理に大わらわとなっている。しかしまだ定員に達していない高校もあるが受け付けは深夜の十二時まで許されるが、午後五時ころまでには郵送の分をのぞいてほぼ全部の願書が出そろうものとみられている。

石城管内の募集定員は五千二百五十五人だが、正午現在でまとめたところでは願書の提出数は六千四百五十一通で競争率は一・〇二倍であるが、締め切り後でも平均では一・三倍程度に落ちつくのではないかとみられている。

科目別にみた数字では願書の提出が遅れているため、はっきりした競争率はつかめていないが工業課程などは二—三倍になるものとみられ、依然として狭き門になりそうである。なおことしは急増期の特別措置として締め切り後の二十八日から三月六日まで自由に志望校の変更ができるが、これは二十七日まで願書を提出したものにだけついて認められる。正午現在の各校別の志願者数は次のとおり（カッコ内は定員）

▽磐高六九九（五五〇）▽磐女六三八（五五〇）▽平工、機械七五（一〇〇）電気一〇一（一〇〇）電子五五（五〇）金属二二（五〇）土木七三（五〇）精密機械三五（五〇）▽平商五六一（四九五）▽内高七二四（五五〇）▽好間二部一四九（二二〇）▽湯本高四九五（四四〇）▽小名浜高、普通科二八一（二七五）商業科一五四（一一〇）▽小名浜水産、製造科六二（五〇）漁業科五〇（五〇）無通科六七（五〇）機関科六三（五〇）▽磐城農高、農業科九九（五〇）畜産六一（五〇）園芸科五六（五〇）生活科一三六（一〇〇）▽上遠野分校三四（一一〇）▽勿来高、機械九〇（一五〇）電気一〇〇（一〇〇）電子三九（五〇）建築七六（五〇）工業化学四六（四五）▽勿来高、普通科一二二（二二〇）商業科一一四（一一〇）▽四倉高、普通科一九二（二二〇）製造科四三（五〇）家庭科八四（一一〇）▽磐城一、二高八九〇（六六〇）

中卒の就職者壮行会

五日に公会堂

平市は今春中学校を卒業して就職する者の壮行会を三月五日午後一時半から公会堂本館で開く。平市の就職希望生は二百五十五人主として県外就職となっている。当日は記念品として洋服ブラシが贈られる。

銘菓 [illegible] 平凡

閻魔帖

なにごとによらず目的を成し遂げることは愉快なものだ。できのよいときは一層楽しさが湧いてくるささやかな仕事ではあるが、その日その日けじめをつけることのできる関係から張りもある。開放感もでて仕事が終ると晩酌ならざる昼酌に及ぶことも再三である。これが長期間の仕事が完成された楽しみは格別なものに違いない。

▼▼勿来工業用水の隧道があす貫通するから出てこい。という便りを川和徳一社長からうけたのは土曜日だった。二十四日は日曜日であったし、それに勿来市に足を運ぶのははじめてのことであり、同市沼部地区の加地和組現場に足を向けた。どこの街も同じこと、表通りは舗装道だが一歩裏にまわれば砂利道だ。鮫川のほとりに建てられた工事

工業用水のずい道

感激の貫通式に望む

事務所の二階からみる南手の山の中腹には、新しい土が盛られている。ここがいま貫通される通称金比羅山を掘削した捨て土の山である。西手に工事を進めているのが、鮫川からの取水井戸作業場で、ここに三百馬力のポンプ四基を取り付けることになっていると現場員が語ってくれた。

▼▼少憩のあと隧道の東西に関係者が二組に別れて向った。ゴム長靴と合羽、防災帽に身ごしらえのいでたちである。入り口に待つこと十数分、爆破の音が終ったら、千九十メートルのやや中間地点に向うための待機である。予定時どおりに地響きをたてて連続八回が正確に爆音を伝えられた。

▼▼さあ行こうと川和社長の顔も明るい。直線の隧道には幾つもの電灯がともっている。最後の壁を突き破った貫通の現場には崩れ落ちた汚れのしらない土が盛り上っている。ここで東西から入った関係者の顔が合わされた。発註者代表と受註者である川和社長が喜びの握手が交された。

▼▼祝盃をあげて万歳の歓声があがる。凄い硝煙を抜けて地上に出る。ムッツリ屋の徳さんいとも朗らかで、これで鮫川水道工事関係で千七百と千メートルの　本を貫き三番目が千九十メートルの貫通を、現在まで無事故で成しとげたのは、監督官庁の指導によることはもち論だが社員の協力一致によることも事実だ。そのしるしに貫通工事の予定を五十日も早めたことは嬉しい。すぐ馬てい型のコンクリート巻きたて作業に移るが、どこまでも無事故で完成させることを念願しているという。

▼▼隧道は三回だが、その他の貫通の感想はと記者の質問に、それだけは発表の限りでない、勘弁しろよと冗談もとぶのだった。それにしても、四キロに近い変化のおおい地層の掘削作業には困難もあったろうに無災害の記録を打ちたてたのは大したものだと感嘆された。

火元の過失を認める

平署緒方を任意出頭で調べ

平署は二十六日こんどの大火を引き起こした火もとの四倉町白岩字金波三〇農緒方一郎（五〇）の任意出頭を求め失火の疑いで調べた。緒方は「二十五日午前九時ころ自宅から約五百米離れた白岩地内の山で炭焼きガマに火を入れたが午前十一時四十分ころ昼食のため自宅に帰った。近所の人が急をつけてくれたので山にとって返したが、火がすでにまわっており、手がつけられなかった」と過失を認めた。近く書類送検する。

カメラは田中

二月競輪の売上げ好調

二月平競輪は二十五日終り、六日間で七千六百十万三千六百円を売り上げた。前節は三千七百九十三万一千三百円、後節三千八百十七万二千三百円。

松原グループに大臣賞

三十七年度農業日本一県競作会、小麦改善県競作会の入賞者表彰式は三月八日郡山市の県農試講堂で開かれるが、石城関係では小麦競作会のグループの部で第一位となった平市藤間の、松原グループが農林大臣賞を伝達されるほか、個人の部で二位となった四倉町大浦字大森、片寄良美さんに知事賞が贈られる。

大火罹災家族を救おう

平市で来月五日まで募金

延々十九時間燃え続けた石城、双葉両郡の大火は二十六日朝七時すぎになってやっと鎮火、四カ町村で四十四戸、百四十八棟が焼失、二百七十一人が被災、山林九百二十ヘクタールが焼けたが、これら災害地を一日も早く復旧しようと各地からは早くも慰問品などが届いているが、平市社会福祉協議会では大久方部大か罹災者救援義援金を募金することになり、市内全家庭に義援金袋を配布した。寄付される市民は三月五日まで、事務嘱託員を通じて届けるよう望んでいる。

住家新築や融資に

被災者の相談所を開設

県は二十六日大久村役場で湊副知事、青山消防防災か長らが救援対策を打ち合わせ、とりあえず緊急救助対策として救助資金を被災者四十三世帯に同日支給したのをはじめ寝具、毛布、日用品を家族数だけ配給、被災者は大久公民館、常光寺に収容、同日から六日間たき出しを配る。その後は被災者相談所で個別相談にあたり必要があればたき出し期間を延長する。この相談所は同村役場に設けてあり早くも住家の相談に訪づれている。また小中学校の生徒で学用品をやいたものには教科書などを無料配布する。このほか救助対策本部には平市の大黒屋デパートから毛布約四十組が贈られたほか四倉町の婦人から食料品など暖かい救援物資がぞくぞく届けられている。

村災害対策本部
大久村火災罹災者相談所

写真＝設けられた被災者相談所

災害から学校守る

各校で防火意欲を向上

あす二十八日から春の火災予防運動がくりひろげられるが、磐城市の江名小学校では火災から学校を守り、児童たちの防火意欲の向上を図ろうと校内廊下に「火」と書いた小さな掲示板を掲示して注意をひいている。なお同校はこれまでにも火災に対しての防火訓練なども強力に推進しており、児童たちもこの掲示により火に対する恐ろしさに関心をもち、家庭に帰っても父兄たちに注意をうながしている。

（写真は火の掲示板）

大谷石 井上 平市 電二〇六六

平一小校の三月中行事

平一小校では三月中の行事を次のとおり決めた。

▽一日＝学年会▽四日＝小児マヒワク投与▽六日＝道徳教育講演会▽八日＝校外交通指導日▽十二日＝耐久競走▽十四日＝PTA部会▽十五日＝運営委員会▽十六日＝六年生を送る会▽十八日＝職員会▽十九日＝先生とお別れの会▽二十日＝児童会総会▽二十三日＝修卒業式▽二十六日＝運営委員会▽二十七日＝職員会（反省）

鈴木町長ら挨拶廻り

四倉町の鈴木常松町長、山城副議長、江口消防団長、和田同副団長らは、二十七日午前十一時半ころ本社を訪づれ、こんどの大かについて謝意を述べた。

乳幼児の検診実施日程

平市は満三才までの乳幼児の検診を三月十九日から次の日程で実施する。時間は午後一時から三時半まで、料金二千円、股関節のレントゲン撮影も行なうことになっており、昨年一月から六月末日までに生まれた赤ちゃんは、県赤ちゃん保健コンテストに参加できる。

▽十九日＝豊間出張所▽二十日＝高久出張所▽二十二日＝夏井出張所▽二十六日＝草野生活改善センター▽二十七日＝赤井青年研修所▽二十八日＝公会堂日本間（旧市内鉄南地区、飯野地区）▽二十九日＝公会堂日本間（旧市内鉄北地区、神谷地区）

勿来後宿の道路工事

勿来市役所はこのほど植田第一区土地区画整理事業地区内の、区画街路二十三号（延長百十二米、植田後宿地内）の新設道路工事請け負い入札を行ない、五十二万五千円で中山組に落札、三月末に竣工する。

求刑どおり判決

妻に暴行の致死事件

磐城市字鳥居下四四日雇川村熊久（五七）にかかわる傷害致死事件の判決公判は二十七日午前十時から地裁平支部で開かれ、鈴木裁判長係りから懲役三年（求刑同三年）執行猶予四年を言渡された。

川村はかねて同棲し約一年前に別れた磐城市下町四〇無職勝社フク子さん（四七）が飲食店を経営する準備をしているのを知り、その手伝いに数日泊まり昨年十一月二十一日午後五時ころ勝社さん宅で飲酒していたところに探しにきた妻キイさん（五九）が嫉妬のあまり悪口をあびせたので川村は憤慨し、土間でキイさんの頭部などを数回殴打し、頭髪をつかんで振り廻すなど暴行を加えたが、キイさんがぐったりとなったので川村はびっくりしてタクシーに乗せ同市定西六高木医院に行く途中、暴行のショックで急性心臓不全で死亡したもの。

懲役一年と罰金刑

免許証偽造に言渡す

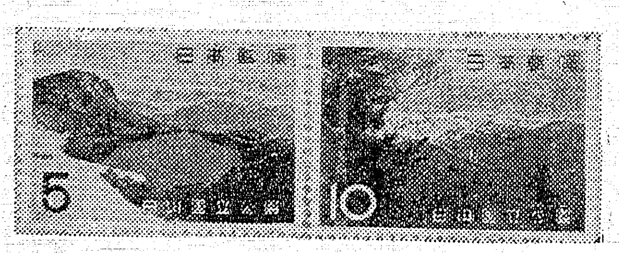
磐城市字なぎさ殖三五運送業水野正則（三七）にかかわる有印公文書偽造行使、道路交通法違反事件の判決公判は二十七日午前十時から地裁平支部で開き、鈴木裁判長係りから懲役一年（求刑同一年）執行猶予三年、罰金一万円を言渡された。

水野は三十五年四月二十七日に第一種バイク許可証を交付されたが、第一種バイク許可証を利用して第二種バイク許可証に偽造して三十六年九月上旬ころ第一種を第二種と書き改め、公文書である同こう安委員会作成名義の第二種バイク免許証一通を偽造し、さらに昨年九月十日午後三時五十分ころ平市田町五一地内の道路で交通取り締まり中の平署樋山、小野両巡査に偽造した免許で第二種バイクを運転していたのを捕ったもの。

白山国立公園切手発売

三月一日から

平郵便局では第二次国立公園切手シリーズ第四集として「白山国立公園」切手五円と十円の二種類、各三千枚を三月一日から発売する。五円切手の意匠は白山翠ケ池、十円切手は白山連峰を表わしたもの。



（写真は白山国立公園の切手）

故渡辺さんの葬儀の日取り

故渡辺長作氏の葬儀は三月一日午後二時、常磐市湯本町上町勝行院で。

（写真は大火を起した炭焼ガマ）

火事とけんかは江戸のはな
むかしの火事は水で消せました。がいまは石油、電[illegible]、ガスなどからの出火が多いの[illegible]化学消火器はぜひ必要です。
シエルター家庭用消火器（ピストン型） 四五〇円の品三二五円
〃 粉末消火器 二八五円
エアゾール噴射強力型消火器 四五〇円
朝顔バケツ 七〇円—九〇円
桶型バケツ 一五〇円—一六〇円
ポリバケツ 一五〇円—三七〇円
（旧館二階雑貨売場）
藤越

経営者を書類送検

家出娘を女中に使う

磐城署ではさきほど同市沖見町飲食店、根本シス子を労働基準法違反のかどで取調べていたが、二十七日書類を送検した。調べによると平市内の中学生二人が家出したのを、去る八日から二十四日まで女中として住みこませ、十八才未満の女子をバーで働かしていたことが判ったもの。また学校側では子供たちが長期欠席しているため、家庭訪問したところ、家にも寄りつかないので、探す一方同署に捜索方を頼んでいた。

甘党屋を全焼

昨夜炊事場から出火

二十六日午後八時ころ、磐城市小名浜第二小学校前の〃甘党屋〃こと西山輝夫さん（三三）方の炊事場付近から火を出し、住家木造二階建て一棟九十平方メートルを全焼して、同八時三十五分ころ鎮火した。磐城署で原因、損害など調べている。

内郷市で納貯連を結成

会長に阿部氏

内郷市納税貯蓄組合連合会が結成され初代会長に阿部国吉氏を選出した。徴収機関と組合の連絡を円滑にすることが目的で、市内九十二組を十二地区に分けて理事を選ぶほか納税諸問題を研究するほか、研修会などにより税に対する知識の向上を図る。役員は次のとおり。

▽会長＝阿部国吉▽副会長＝飯塚鍋吉、牛久信二郎、大木題蔵▽会計＝斉藤正夫▽顧問＝根本貞治。

青果市況

（二十七日）キロ当り円

（果物）

▽ミカン	一二〇—八五
▽リンゴ（一八K）	
国光	一二五〇—六〇〇
紅玉	一一〇〇—六〇〇
▽デリシャス	一四〇〇—九〇〇
▽ゴールデン	一三〇〇—九〇〇
▽ネーブル	二八〇〇—一五〇〇
▽キンカン（4K入）	五五〇—三五〇
▽ハッサク（15K入）	一五〇〇—一三〇〇
▽バナナ	二〇〇—一六〇
▽トメロ（一五K）	一八〇〇—一五〇〇
▽ナツカン（二〇K）	一五〇〇—一三〇〇

（野菜）

▽ネギ（小束）	一五—五
▽ネギ	二五—一三
▽ハクサイ	一六—五
▽ニンジン	二三—一〇
▽ゴボウ	五七—二三
▽ホウレン草	一七—八

安く…早く…ふつくらとおいしいご飯が
自動でたきあがるガス炊飯器を御利用下さい
ガス器具と厨房用品の専門店
東部ガス指定
ガス器具センター
平市銀座通り 電2218

亡父恵和雄儀葬送の際は御多忙中にも拘らず遠路態々御会葬下され且つ御鄭重なる御香奠を賜わり御厚情誠に有難く厚く御礼申し上げます
実は一々拝趨の上御礼申上ぐべき処略儀乍ら紙上を以て御礼申上げます
昭和三十八年二月二十七日
平市南町七八
喪主 田口剛
親戚代表 北郷隆義
友人代表 山岸清水
平市長 諸橋久太郎

近火御見舞御礼
小名浜信用金庫 理事長 志賀要平
朝日新聞専売所 矢羽新聞店 矢羽菊造 磐城市愛宕下 電三〇八五
メ一 吉田由明商店 磐城市隼人二
（株）さんわデパート
（株）平マーケット 磐城市小名浜第二小学校前
（有）宮下商会（タイヤー部） 社長 宮下茂 磐城市小名浜第二小学校前

出火お詫び

二十六日午後八時頃の出火に際しては早速おかけ付け下され消火に御尽力を賜わり御蔭様にて大事に至らず誠に有難く厚く御礼申し上げます
御混雑のため御尊名伺いもれもあることと存じますのでとりあえず御詫びと御礼申し上げます
磐城市小名浜第二小学校前
甘党屋 西山輝夫

サントリースタンド
リラ
電6324

内科 小児科
高久医院
平市紺屋町 東宝劇場前 電二五二三

楽しいお食事は
レストラン パール
宴会 集会には
二階ホールを
ご利用下さい
レストラン
パール
平市三田小路 電3388

軽オートバイ外 カメラ・貴金属
草野質店
平市鍛冶町 電二〇八八

オートバイなら迅速丁寧!!
各車種販売修理
■お買い易い分割払でお手軽に
（御報参上） 佐藤輪業
平市月見町 電6452

見舞金贈り謝意
四倉町で議会開き決議

四倉町緊急町議会は二十六日午前十時からひらかれ、火元の四倉町として大久村とひさ之浜町に対し謝意を表し大久村に二十万円、久之浜町に十万円の見舞い金をおくることに決めた。なお同町の被害は町役場調べでは町有林焼失損害七千万円、民家全焼二戸となっている。

被害町村へ調査団
きょう各派県議を派遣

県議会の各派交渉会は二十六日午後零時半から県庁で開かれ、双葉郡大久村を中心とした大火について協議した結果、災害調査団を現地へ派遣することを決めた。同調査団のメンバーは自民党の松本光信（双葉）早川竣通（同）民社党の高萩邦男（内郷）社会党本間政男（石城）の四議員で二十七日大久村など四町村を視察した。

久之浜町でも急施町議会

久之浜町では二十六日午前十時から急施町議会を開き、山火事による罹災者を支援するための対策を協議した。

被災者の収容施設建設
県で救援開始

大久村に対して災害救助法を発動した県は、とりあえず平市で衣類生活必需品を調達して、たき出し応急仮設住宅の建設、被災者収容施設の建設など災害救助に当たることになった。

二十七年以降、県が火災で災害救助法を発動したのは三十六年四月の相馬郡飯館村の大火について、四十一番目である。

災害対策を協議
双葉町村長会

双葉郡町村長会ではきょう二十七日午後一時から、久之浜町亀屋旅館に臨時町村会を開き、大久村山火罹災について、町村会の救援対策を協議した。

バイク試験の合格者
常磐署で発表

常磐署は二十五日バイク運転免許試験を実施合格者つぎのとおり。

▼第一種＝御代茂隆、平子秀三郎、平子庄一、渡辺三雄、阿部長蔵、細川忠正、熊坂トメノ、小野寺鶴吉、菊地登、鵜川健二、吉田邦郎、大室知義、本田光一、竹内章

▼第二種＝佐藤優福、日下安博、菅原祐光、木村茂、和田吉弘、緑川務、塚田普一郎、上遠野善吾、馬上洋一、武田稔、山崎清、塙門、佐藤常吉、斉藤善一、吉田忠之、藤原辰男、緑川昌平、村上栄三郎、我妻一男、井上正男、早川秀男、山田七郎、大谷啓二郎、寺山光義、大川原利夫、高木克衛、我妻勲、岸春男、鈴木幸雄、渋川寿彦、菅原政一、佐藤諭、前川政春、飯高幸治、佐藤清、渡辺義孝なお免許証交付は二十八日午前八時半から

再建方針を協議
大久村緊急議会開き

最大の被害を受けた双葉郡大久村は二十六日午前十時から緊急村議会を開き、対策を協議した。この結果、村では被災者一戸に平均二万円（現金か実屋建築資材）の見舞い金を出すほか、営農資金一戸二十万円から三十万円を二十年賦（利子年四分五厘）で貸し付ける方針をきめた。

同村の財政は山林資源に依存していたため総所有面積一千八百五十ヘクタールのうち六百五十ヘクタールを失なった痛手は大きく、こんご県の援助を受け、再建する方針でいる。

磐城市の会と催し

三日磐城市君が塚子供を守る会の総会は午前九時から市民会館で▼四日市民生委員協議会と社会福祉協議会の総会は午前十時から市民会館で▼小名浜高等学校の卒業式は一日午前九時から同校で。

山一　平市紅小路　電四七六四

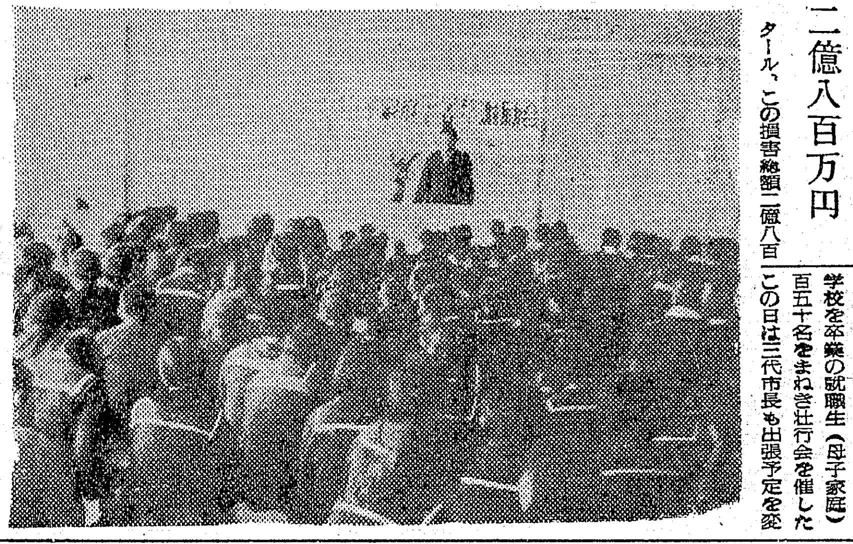
山火事の被害調べ
総額は二億八百万円

県警本部、県消防防災課では、大久村山火事の町村別被害高を調べた。その結果はつぎのとおり。

やけた戸数大久村三八戸、久ノ浜町二、広野町二、四倉町二計四十四戸。やけた山林大久村六五〇、久ノ浜二四、広野町五七四倉町二〇〇計九百三十一ヘクタール、この損害総額二億八百五十五万円に達している。

青年投身の自殺体
波立海岸で発見

二十四日朝久ノ浜町波立海岸脱衣場前に年令二十五、六才の男の水死体があるのを発見した通行人から届出があった。富岡署久浜駐在所で身許を調べた結果平市草野大字絹谷、乳業品店員木田高則君（三四）であることが判り家族に引渡した。木田君は神経衰弱気味で数日前家出したもので覚悟の投身自殺



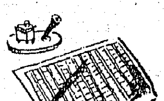
磐城市で壮行会
中卒の就職生をまねき

磐城市福祉協議会では二十六日午後一時から市民会館に市内の六中学校を卒業の就職生（母子家庭）百五十名をまねき壮行会を催したこの日は二代市長も出張予定を変更して列席した関係者から、激励の言葉があり未亡人会から湯呑茶わん、協議会はアルバムの記念品を贈られ同席したお母さん達も吾子の成育した姿を見直し目がしらを熱くする風情もあった。

（写真磐城市中卒生の壮行会）

磐城市人口百八名が増
二月末現在調べ

磐城市の二月末現在の人口は、五万九千三百八十七人。男三万百三十三人、女二万九千二百五十四人世帯数は一万二千七百七十。一月より百八人の増加になった。



生活文

家での手伝い
赤井小　六年　佐久間敬子

ランランランとオルゴールの音が聞こえて来た。今日の勉強もこれで終りだ。その時から私は家の仕事を思い出します。

私のお母さんは食堂に勤めているため帰りがおそいので、毎日夕食は私が作ります。夕食を作るほか、庭の動物の世話をしなければなりません。

私達の組でも、夕食のしたくをする人が多くなって来ました。それは六年生になったこともあろうし、またたいていの家のお母さんが外に出て働いているからだと思います。私もその中に入っています。

しかし、時々やりたくなくなって「今日一日位はさぼってやろう」と思ってマンガを見ているが、夕方近くなってくると「みんな仕事からつかれて帰って来る」と思う気持が強くなって仕事にとりかかります。

一番のなやみは動物の世話です。夕食のしたくや後かたずけでやっとなのに、兄さんやともひろ達はちっともゆうことを聞いてくれません。

私の家では、犬や猫やにわとりをかっています。ウサギもかっていたのですが、めんどう見れないのでおじいさんの家にくれました。「兄ちゃん、犬やにわとりにえさやってきて」と大きな声で言うと、「自分でやれ、兄ちゃんは後かたずけをするから」と言う。父が「父ちゃんやってくるからいい」と言いますが、今つかれて帰って来たばかりなのに悪いと思う気持がわいてきて「いい、私やってくるから、父ちゃん懐中電燈をつけててらしてちょうだい」と言って犬にご飯をやってきます。

母は一週間に水曜日だけ休みなので、その日は手伝いをしないですむのですが「一週間に一回でもお母さんにとっては、つかれているのだから手伝いをしないなんて」と考えて、私は母の休みの日でも夕食や動物の世話を自分でやってやろうと決心しました。私達がねてしまうころ、母が帰って来るのだからこれからも続けて手伝いをしようと思います。

ぼくの夢
沢渡小　六年　佐川良

僕は沢山の夢を持っている。一つは交通戦争と言われているくらいに交通事故が多い。そこで、今走っているような自動車を全部なくしてモノレールにして、ごばんの目のように走らせて停留所などは作らず、どんな所にでも、自由に乗りおり出来るようにすれば、前よりもずっと便利になるだろうと思う。貨物の輸送も、モノレールは自動車よりもスピードが出るので自動車よりも速く運べるだろうし、列車のように何両も連続できるので一度に沢山運べるだろう。自動車をなくしモノレールにするのがだめなら道路を全部立体交叉にし、十字路をなくしたら少しは交通事故を防げるだろう。

また、自動車全部を最低速度や最高速度などそういう事をなくし、たとえば時速五十キロメートルが丁度よい速さなら、全部の自動車が時速五十キロメートルから一キロメートルも速くもおそくも出来ないように、つまり一定の速度にすれば追突事故がなくなるだろう。

今、僕の思っていることが実現しなくても、歩行者も運転者も全部の人が一人一人注意すればあの毎日多勢の人が亡くなっている無残な交通事故は防げるんじゃないかなあ。砂ぼこりを上げて走っている一台の自動車を見て、そう思った。

NHK第1【今　晩】ラジオ福島

NHK第1	
6.05	劇「雲の上の七つの太陽」
31	1丁目1番地
7.20	時の人　時の話題
30	浪曲ドラマ「ひよっとこトンボ」
8.01	ストップクイズ
30	思い出のアルバム
9.10	ニュース解説
25	芸能ホール
10.00	きょうのニュース
45	「梅の花」
11.05	希望音楽会
35	海外便り

ラジオ福島	
6.00	少年講談
20	アツちゃん
7.15	三平の演芸館
30	お国自慢のど自慢パレード
8.00	素人物まねコンクール
30	コロムビアアワー
9.00	お好み劇場
45	この道を行けば
10.10	私本太平記
30	これがタンゴだ
11.05	放送劇「女ひとり」
20	ミッドナイトコンサート

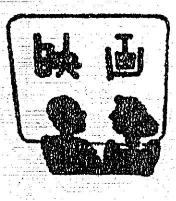
【明　朝】

NHK第1	
[illegible]05	早起き鳥
30	あの雲こえて
6.15	村の広場
40	尊敬する画家
7.15	県民の時間
45	朝の訪問
8.05	ヨハン・シュトラウスの音楽
50	きょうの問題
9.05	うたのおじさん
31	造花ひなげし

ラジオ福島	
6.05	農家の手帳
45	田園ソング
7.15	パパいってらっしゃい
45	歌のない歌謡曲
8.05	おはようDダックス
35	青空大将
9.00	君の名は
40	私はビブラフォン

NHK【今　晩】テレビ

6.00	魔法のじゅうたん　黒柳徹子　辻村真人
30	みんなのうた
35	眉月の誓い　花ノ本寿　稲吉靖
7.15	バス通り裏　小栗一也　織賀邦江
30	それは私です　山本嘉次郎　長崎抜天　安西愛子他
8.00	浪曲ドラマ「盤嶽の一生」　嵐寛寿郎　猿若清方　江幡高志　他
8.30	東京丸の内　小林千登勢　日野麻子　磯村みどり　他
9.00	世界の青年「都市勤労青年」
30	きょうのニュース
10.00	ニュースの焦点　平沢和重
15	テレビ劇場「くみひも」　乙羽信子　真山知子　安東千恵夫　他
11.05	海外ニュース
15	ガット理事会と関税政策



今週の番組

（平市）

◎世界館　六日迄　電[illegible]
黒の報告書
牝犬

◎ひかり座　四日迄　電[illegible]
六、二五　世界のセクシーナイト
七、五五　アパッチ砦

◎銀楽館　三月四日迄　電[illegible]
六、〇〇　気球船探検
八、〇〇　南太平洋

◎東映劇場　五日迄　電[illegible]
七、一〇　ウラ付け捜査
八、二八　いれずみ半太郎

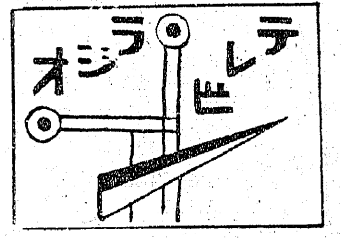
◎民劇　三月二日迄　電[illegible]
休館

◎平館　五日迄　電[illegible]
六、四五　勝利者
八、三五　泥だらけの純情

◎平松竹　五日迄　電[illegible]
七、〇四　星屑の町
八、三〇　彼女に向って突進せよ

◎三夜東映　五日迄　電[illegible]
六、二六　シンドバッドの冒険
七、四四　独眼一刀流
九、〇八　母恋いギター

◎ニュー国際　三日迄　電[illegible]
七、三一　アジア旅行記録映画
七、四三　イラク・イラン探検
八、四六　謎の戦艦陸奥



「27日」テレビ

西独の職業技術教育の実態

◇世界の青年（後9）

第八集「都市勤労青年」

日本の青少年の産業技術教育はヨーロッパのそれにくらべて非常に遅れている。今回は、ヨーロッパでも技術教育の最も進んでいる西ドイツとスイスを中心に、都市で働く青少年の職業技術教育の実態を紹介する。

西ドイツでは、大企業、中小企業の区別なく、中学卒業後、就職した人は、三年から三年半見習工をやる。その三年間も、組織的に指導がおこなわれ、一年目は、基礎講義だけ、二年、三年目にはじめて現場に出て、先輩から技術指導をうける。これらの見習工は、三年間工場に通いながら、一週に十時間、職業学校に通って、一般理論を教わるのが義務になっている。こうして本工員となり、マイスターとなる試験をうけてはじめて一本立となる。この模様を、自動車工場、パイプオルガン工場から伝える。

母親と一人娘の愛情を描く

◇テレビ劇場（後10・15）

「くみひも」

寺島アキ子作、中野二郎音楽、安井恭司演出。

忍者の町、伊賀上野は、また手織の組紐の産地として知られるこのドラマは、町一番の織手で古い組紐の伝統を守ろうとする母親と、モダンな服飾デザインを勉強する一人娘の、交わりあえない新旧二つの愛情劇を描きながら、横あいから、母娘の親子愛を、紐を組む静かな音のなかに淡く溶かし込んでいく。寺島アキ子の書きおろしで、音楽はマンドリン奏者の第一人者、中野二郎が自ら作曲演奏する。

出演は、母親ヒサに乙羽信子。はまり役で、磨きのかかった演技をみせる。娘顕子には、乙羽信子の希望で、NHKは初めての真山知子が扮し、ほかに安東千恵夫（健造）堀江宏（和夫）津田彌生（千代）など。

教育テレビ
善悪二面の鬼の性格は

◇教養特集（後8）

「日本のこころ」〜おに〜

日本の伝説には鬼の登場する話が多い。桃太郎や一寸法師の鬼退治、こぶとり爺さんの鬼。われわれは鬼は邪悪なものと教えられて来た。その思想は節分の行事にも見られる。「鬼は外、福は内、」鬼は邪鬼と考えられ新年を迎えるに当って戸外に追放するために豆をまく。しかし果して日本の鬼は邪悪なものなのだろうか。

この時間では全国各地に伝わる鬼の行事。

○秋田県男鹿半島の生はげ

○愛知県北設楽郡東栄町の花まつり

○京都市吉田神社の鬼追い、盧山寺の鬼踊、壬生寺の壬生狂言

○大分県豊後高田市天念寺の鬼会

などをフィルムで紹介しながら善悪二面を持つ日本の鬼の性格を考え、古今の日本人の鬼に対する考え方を分析する。

佛具　平市新川町　橋本屋

梅によせる感情の推移

◇趣味の手帳（①後10・45）

「梅の花」

元福井県立図書館長　加藤与次兵衛

例年にない寒さのため、〃梅だより〃もおくれているとはいうものの、「梅一輪　一輪ほどの暖かさ」と俳句にも詠まれているように、梅の花とともに春はおとずれてくる。この時間は福井から、加藤さんに古今東西の文学作品の中に盛り込まれた梅によせる感情のうつりかわりを語ってもらう。

文化はどんなものか

◇文化講演会（②後8）

「生きた文化・死んだ文化」

語　高見　順

高見氏の語る現代文化論。

明治以来、われわれは文化というと、実生活をはなれた、書物の中に、あるいは古美術などのいわゆる文化財の中にだけあるものと考えがちであった。しかしカルチュアーとはもともと耕やすという意味であって、文化とは人間が生活をつみかさねた上に創り出していくものであることに注意をむけたい。

第二にわれわれは文化というと西洋風なものというように錯覚した。西洋風なものが文化的だと思いこみ、ハクライ品を有難ってきた。

第三に文化にはたしかに人工的という意味がある。しかし反生命現象としての文化は死んだ文化である。

松本公子

煙立つ野山背にして校庭の
一本公孫樹黄色くはゆる

寒ざむとたき火にけむる老かえで
若いとふことの何ぞあはれなる

月冴ゆる夜頃はただに病む母の
心に浮かびすべもすべなさ

君を思う
木内邦子

君として語った海辺の夕暮れを
桜貝もち一人懐古す

春風に花びら舞うよ山の路
君と歩いたあの日懐し

菊村早苗

帰りしの母のことば思い出し
またあらためて活字をおう

わが友の便りとどきし日をかぞえ
いつのまにやら秋になりけり

[illegible]　平あさ川

ラジオ
信州地方の歌を聞く

◇思い出のアルバム（①後8・30）

「小諸馬子うた」〜信州の歌〜

ゲスト　作家　平林たい子　画家　小山敬三

山と盆地とが複雑な地形を作り出す長野県—そこに住む人々にとっては、この自然とのたたかいが生活のすべてであった。そしてその生活を歌ったのが信州の民謡だという。

出演　歌・近江敏郎、古後信二ボニー・ジャック、コーロ・オクターヴオ。

曲目

「小諸馬子うた」（古後・コーロ）
「一茶さん」（ボニー）
「木曽節」（ボニー）
「伊那節」（ボニー）
「忘れじの丘」（近江）

素晴らしいデザイン
時計　貴金属　眼鏡
（技術者見習若干名急募）
常盤屋時計店
平市一丁目TEL2339

立体交差橋促進
常磐市八仙地内
常磐市議会議員（議席順）
厚生委員長　佐藤勇
総務委員　神田義英
建設委員　末永忠夫
総務委員　斉藤晴夫
総務委員長　佐瀬誠
建設委員　土田博
副議長総務委員　西山一男
経済委員　橋本三雄
経済委員　生田目清
湯本財産区議会
議員　川村鉱男
柄沢熊一
志賀俊男
八木徳治

梅は咲いたが
桜は未だかいな
洋酒の　白菊
平市田町一九　TEL二〇五四
○事務員さんを求めて居ます

厚生医療　指定　病院
労災保険　指定　病院
肢体不自由者相談所
外科　整形外科
内科　小児科　呼吸器科
皮膚科　泌尿器科
理学診療科　レントゲン科
財団法人　竹林病院
院長　竹林貞吉
本院　平市十五丁目十三番地　電話四一三二・四一三三番
分院　平市小太郎町十三番地　電話四一一三三番

売ってよし　買ってよし
青果市場
（株式会社萬屋商店）
▼募集▶
女子事務員　3名
珠算3級程度
平市正内町
電2273
5501
2009

ご婚礼・ご会合に
日本観光旅館連盟
旅館　よし川
平市田町　電二一八二・二六七〇

銘酒
夢心
東洋酒販株式会社
取締役社長　杉田松太郎
平市禰宜町　TEL(代)3188